

通し番号	記入不要
------	------

分類番号	24-71-21-15
------	-------------

(成果情報名) 平成23年え付け鶏の経済検定	
[要約] ジュリア、ライト、ジュピター、ノボホワイト、シェーバーブラウン及びノボブラウンの6銘柄について性能比較調査を実施した。生産性の総合指標となる収益性では、ジュピターが優れ、卵質ではハウユニットでノボホワイトが優れていた。	
(実施機関・部名) 農業技術センター畜産技術所	連絡先 046-238-4056

[背景・ねらい]

経済性を加味した特質と能力を検定し、本県の養鶏農家における鶏種選定の指針を示す。

[成果の内容・特徴]

- 1 生産性では、産卵率は、ジュピターが91.4%でノボBに対して有意に優れていた( $p < 0.05$ )。平均卵重は、ジュリアがライト、シェーバーBに対して有意に重かった( $p < 0.05$ )。日産卵量は、産卵率に優れ平均卵重がやや重かったジュリア、ジュピターがノボBに対して有意に優れていた( $p < 0.05$ )。飼料摂取量は、ノボWが108.0gで最も少なく、ジュリア、ジュピター、シェーバーBに対して有意な差が認められた( $p < 0.05$ )。飼料要求率と生存率は、銘柄間に有意差は認められなかった。
- 2 卵質成績では、ハウユニットは、ノボWが89.8で他の5銘柄に対して有意に優れていた( $p < 0.05$ )。卵殻強度は、3.85~4.24kg/cm<sup>2</sup>で銘柄間に有意差は認められなかった。卵黄重比は、ライトが27.1でノボW、シェーバーB、ノボBに対して有意な差が認められた( $p < 0.05$ )。血斑出現率は、有意差は認められなかった。肉斑出現率は、シェーバーB 13.8%、ノボB 7.5%と赤玉鶏で多く、シェーバーBは、白玉鶏4銘柄に対して有意な差が認められた( $P < 0.05$ )。
- 3 規格卵比率は、LL級でジュリアが14.7%で最も多く、シェーバーBに対して有意に多く( $p < 0.05$ )、L、M、MS級及びパック卵比率(L~MS級)では、銘柄間に有意差は認められなかった。またS級では、シェーバーBが最も多く、ジュリア、ノボBに対して有意差が認められた( $p < 0.05$ )。
- 4 収益性は、ジュピターが1,087円で最も優れ、赤玉鶏のシェーバーB、ノボBに対して有意な差があった( $P < 0.05$ )。非規格卵価の収益性でもジュピターが723円で赤玉鶏より有意に高い収益性があった( $P < 0.05$ )。

[成果の活用面・留意点]

本試験は、同一飼養条件による性能比較であり、銘柄毎に推奨される飼養方法とは異なり、銘柄によってはその性能を十分に反映していない可能性がある。この点に留意して、収益性、卵質特性等の成績結果を今後の経営に取り入れる銘柄選定の資料として活用できる。

[具体的データ]

表1 飼養方法及び給与飼料

飼養管理方法	給与飼料
0～3週齢：立体育雛器	0週齢：市販餌付け用 (CP24.0% ME3.05kcal/g)
	1～3週齢：市販育成前期用 (CP21.0% ME2.92kcal/g)
4～17週齢：陰圧ウィンドレス育成舎	4～9週齢：市販育成中期用 (CP18.0% ME2.80kcal/g)
2段群飼ケージ（6～7羽飼い）8時間点灯	10～17週齢：市販育成後期用 (CP14.0% ME2.80kcal/g)
18～80週齢：ウィンドレス成鶏舎	18～80週齢：市販成鶏用 (CP17.0% ME2.86kcal/g)
3段ケージ（2羽飼い）15時間点灯	

表2 平成23年度餌付け採卵鶏の経済検定成績(0～80週齢)

	ジュリア	ライト	ジュピター	ホウ	シェパード B	ホウB
[育成期(0～19週齢)]						
0～19週齢						
育成率 (%)	98.0	98.0	97.0	96.0	96.0	93.1
飼料総摂取量 (g/羽)	8,013 a	7,715 a	7,804 a	8,245 a	9,050 b	8,880 ab
140日齢体重 (g)	1,539 a	1,511 a	1,541 a	1,506 a	1,878 b	1,809 b
50%産卵到達日齢	143.3 bc	143.8 bc	143.5 bc	144.8 c	138.5 a	141.0 ab
[成鶏期(20～80週齢)]						
○生産性						
産卵率 (%)	89.7 ab	88.7 ab	91.4 a	86.6 ab	88.4 ab	83.5 b
平均卵重 (g)	62.3 a	60.6 b	61.5 ab	61.6 ab	60.3 b	61.6 ab
日産卵量 (g)	56.0 a	53.9 ab	56.3 a	53.5 ab	53.4 ab	51.6 b
飼料摂取量 (g/日)	113.8 bc	108.9 ab	113.7 bc	108.0 a	115.4 c	110.3 abc
飼料要求率	2.04	2.03	2.02	2.03	2.17	2.15
生存率 (%)	87.5	87.5	88.5	92.7	92.7	92.7
○卵質(34, 50, 64, 78週齢時の平均値)						
ハウユニット	86.8 b	85.7 bc	85.8 bc	89.8 a	83.7 c	84.6 bc
卵殻強度 (kg/cm <sup>2</sup> )	4.00	4.24	4.12	3.87	4.00	3.85
卵黄重比	26.5 ab	27.1 a	26.7 ab	25.9 b	25.7 b	24.6 c
血斑出現率 (%)	0.0	0.0	2.5	0.0	5.0	1.3
肉斑出現率 (%)	0.0 a	0.0 a	0.0 a	2.5 a	13.8 b	7.5 ab
○規格卵比率						
LL	14.7 a	8.6 ab	12.5 ab	12.2 ab	8.2 b	11.0 ab
L	33.5	29.2	31.4	29.8	26.5	31.0
M	28.1	31.7	30.3	30.3	30.9	32.1
MS	17.2	21.3	18.4	17.8	23.1	17.4
S	3.7 b	6.0 ab	4.8 ab	5.9 ab	8.1 a	5.0 b
SS	0.4 b	1.0 ab	0.7 ab	0.7 ab	1.2 a	0.7 ab
パック卵 (L～MS)	78.8	82.3	80.1	78.0	80.5	80.5
○年換算収益性 (生産卵量×卵重－ヒナ代－飼料費:円/羽・年)						
規格卵価	974.3 abc	1,012.4 ab	1,087.1 a	933.3 abc	736.4 c	770.3 bc
非規格卵価	690.0 ab	672.3 ab	723.2 a	653.7 ab	480.2 b	481.8 b

※同一項目内において異符号間に有意差あり (p<0.05)

[資料名] 平成24年度試験研究成績書  
 [研究課題名] 採卵鶏の性能比較調査  
 [研究期間] 平成22～24年度  
 [研究者担当名] 引地宏二、平原敏史